

地下水保全顕彰制度認定企業・団体紹介



シルバー認定：株式会社 井関熊本製造所



株式会社 井関熊本製造所は、昭和 24 年健軍町に井関農機(株)の自動脱穀機の専門工場として設立し、昭和 55 年に現在の益城町に移転、井関農機のコンバイン専門工場として全国のお客様へ製品をお届けしています。井関グループでは、持続可能な社会形成を可能とする環境保全を重要課題のひとつとしており、私たち井関熊本製造所も事業活動や地域の特色に即した環境保全活動に取り組んでいます。特に、地下水保全の取り組みでは、老朽

化した地下埋設配管を地上化し漏水の見える化や冷却水の循環利用、事業所内の節水活動により使用している水量を 2013 年度対比で 58%削減（2019 年実績）を達成しました。

また、20 年以上にわたり、ボランティア米作付けを継続しており、地下水かん養にも取り組んでいます。

私たちは、これからも地下水保全をはじめ、環境保全活動を通じて地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。



シルバー認定：KMバイオロジクス株式会社



KM バイオロジクス株式会社は、2018 年 7 月に一般財団法人化学及血清療法研究所（化血研）の主要事業（ヒト用ワクチン、動物用ワクチン、血漿分画製剤、新生児マススクリーニング検査）を承継して新たにスタートした会社です。現在は新型コロナウイルスの開発にも取り組んでおり、一日でも早く皆様に国産ワクチンが供給できるよう努力を重ねております。

サステナビリティの推進を最重要テーマの一つと位置づけており、地下水保全に関しては、化血研時代より行っている、白川中流域での地下水涵養事業への協力を継続しています。また、「ウォーターオフセット米」の購入推進や「熊本暮らし人まつりみずあかり」への参加、菊池研究所の「こもれびの森」の活用推進、阿蘇事業所周辺の野焼きへの参加、豪雨災害被災地支援などにも取り組んでいます。

これからもますます熊本の地下水や環境の保全に貢献できるように努力してまいります。



地下水保全顕彰制度認定企業・団体紹介



ブロンズ認定：菊池地域農業協同組合



J A 菊池の所在地である菊池地域は、熊本県の県北に位置し、自然豊かで水が奇麗である事から良質な食用米をはじめ、水田ごぼうなど様々な農産物が生産されています。その中でも酪農や肥育牛、繁殖、育成、養豚と畜産も盛んな地域であり西日本でも有数の畜産地帯となっております。その様な中、当 JA のオリジナルブランドである「えこめ牛」の取組みは平成 20 年度に始まりました。酪農経営で副産物として生産されるホルスタイン雄の高付加価値化を図る為、飼料用米の給与を開始しました。

食用米の需要が減退する中、耕作放棄地の発生を防止するため田に水を張り飼料用米を作付けする事で水田の保全、地下水の涵養、更には輸入飼料を減少させる事で輸送に要する CO2 の排出抑制にも寄与しています。

食味についても、お米はビタミン・ミネラルを多く含んでいる為、風味の良いお肉に仕上がります。

この様な取組みを一体的に行う為に平成 26 年に生産者や行政、熊本畜産流通センター、JA 菊池で組織する「えこめ牛推進コンソーシアム」を設立し、職員への啓発や、写真の様な学校給食への提供と食育、高校生による料理コンテスト等次世代を担う小中高生への啓発に注力しており、今後も継続して行きたいと思っております。

※えこめ牛：エコとコメの造語



ブロンズ認定：光洋電器工業株式会社



光洋電器工業株式会社は、配電用がいしをはじめ、電子式自動点滅器の製造販売を行っております。九州電力送配電株式会社様をはじめとして、各電力会社様に納入し、電力供給というインフラ事業の一翼を担っております。

エコアクション 21 の認証を 2009 年に取得しました。環境活動への取組みも組織的・個人的にも定着し、がいし製造の歩留まりが高水準を維持しており、効率的な生産となり環境負荷低減活動につながっていると自負しております。

地下水の取組みとして、がいし組立(セメントによる金具固着)の洗浄水を社内廃水処理施設で循環させ再利用しています。他には、粘土混練機の冷却水を溶解タンクの水に再利用等しています。

今後も会社・従業員一丸となって創意工夫しながら更なる環境負荷低減活動に取り組んで参ります。



しらかわの日



環境推進委員会

地下水保全顕彰制度認定企業・団体紹介



ブロンズ認定：三信電子株式会社



三信電子株式会社は、電気機器の電力損失低減に大きな役割を果たし、省エネに寄与するパワー半導体の製造会社です。半導体を製造する過程では、洗浄水や冷却水等の大量の水が必要となるため、その一部を回収及び再利用して水の使用量削減に努めています。さらに熊本の地下水保全に少しでも役立つように、駐車場の透水性アスファルト化や、工場内5カ所へ雨水浸透柵設置などを行いました。また、私たち個人でも取り組める活動として、ウォーターオフセット「地下水を育む米」の購入を社内に広く呼びかけ、購入量も年々増加しています。

その他、環境保全活動として工場周辺美化活動の実施や、日中は工場緑地帯を開放して、地域の皆様にご利用いただいております。

今後は水のリサイクル率向上を目指し、さらなる地下水の保全、有効利用に努めて参ります。

